

市民講座

青森県の核燃・原子力施設と活断層問題

講師：渡辺 満久 東洋大学教授（原子力規制委員会大飯発電所敷地内
破砕帯の調査に関する有識者）

日時：2013年4月15日（月） 18:30～20:30（18:00 開場*）

場所：弘前大学 50周年記念会館「みちのくホール」

参加：無料

*18時から、講演内容をより理解するために、学生による事前学習を予定しています。よろしかったらこちらもご参加下さい。



原子力規制委員会の大飯発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者としてもご活躍中の渡辺満久東洋大学教授は、変動地形学をご専門とし、原子力施設が集中する青森県下北半島においても精力的に地形を研究されてきました。今回の講演では、下北半島の原子力施設の地盤が安全なのかについて、分かりやす

く解説して頂きます。

出戸西方断層

六ヶ所村の撓曲

核燃料サイクル施設

【主催】「核燃料サイクル施設問題」青森県民情報センター

【共催】核燃・だまっちゃおられん津軽の会

【協力】弘前大学科学論研究会

連絡先：0172-39-3473（弘前大学教育学部大坪研究室）